

東京慈恵会医科大学西部医療センター

慈恵医大西部医療センター



入院の ご案内

地域医療支援病院

東京都がん診療連携拠点病院

東京都地域連携型認知症疾患医療センター

日本医療機能評価機構認定病院



入院のご案内 -目次-



当院について

目次	01
病院の理念・基本方針	02
患者さんの権利など	03
病院機能分担のご理解のお願い	04
二人主治医制について	04

入院される方へ

01 入院のお申し込みと手続き	05
02 入院されるとき持ち物	06
03 患者支援・医療連携センターのご案内	07
04 がん診療センターのご案内	07
05 診療・看護体制	08
06 入院当日の流れ	08
07 病室について	08

入院生活について

08 快適な入院生活のために	09
09 お食事について	11
10 付き添いについて	13
11 面会のご案内	13
12 防災について	14

施設案内・その他

13 フロア・病棟案内図	15
14 サービス施設のご案内	16

入院費のお支払い・退院の手続きについて

15 退院の流れ	17
16 診断書・証明書の発行について	17
17 入院中のお支払いについて	18
18 お支払いについて	18
19 DPC 制度について	18

病気を診ずして 病人を診よ

建学の精神「病気を診ずして病人を診よ」は、
創設者高木兼寛が目指した
「医学的力量のみならず、人間的力量をも兼備した医師の養成」
を凝縮したものである。
この精神は看護学教育にも「病気を看ずして病人を看よ」として取り入れられている。
本学の研究と医療を通じた社会貢献もこの精神のもとで行われる。

病院の理念

建学の精神「病気を診ずして病人を診よ」に基づき、
質の高い医療を実践し、医療人を育成することにより、社会に貢献し、
患者さんや家族から信頼される病院をめざす。

病院の基本方針

1. 患者さんや家族が満足する良質な医療を実践する。
2. 先進医療の開発・導入など、日々、医療水準の向上に努める。
3. 優れた技能を身につけ、
豊かな人間性と倫理観を兼ね備えた医療人を育成する。
4. 地域社会と連携し、きめ細かな医療サービスを提供する。
5. 全職員が誇りをもって働ける職場づくりを実践する。



患者さんの権利

医療は患者さんと医療提供者との信頼関係で成り立っております。当院では、すべての患者さんに次の権利があるものと考え、これらを尊重した医療を行います。

- 良質な医療を公平に受ける権利があります。
- 一人一人の人格や価値観などが尊重された医療を受ける権利があります。
- ご自分の希望や意見を述べる権利があると同時に、希望しない医療を拒否する権利があります。
- 理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
- 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。
- 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
- 納得して治療を受けられるよう、セカンドオピニオンにより、当院の医師以外の医師に意見を求める権利があります。

セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンとは、「第2の意見」という意味です。

具体的には、現在受診中の主治医以外の医師に診断や治療方針を確認することです。手術などの重大な決断をする場合に、他の医療機関における専門医の意見を求めることができますので、必要な場合には医師、看護師にご相談ください。

診療記録(カルテ)の開示について

患者さんは所定の手続きのうえ、ご自身の診療記録(カルテ)の開示を請求することができます。

なお、この場合、診療記録などの診療情報提供に要した費用をいただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

開示をご希望の場合は、主治医または診療情報室へお申し出ください。

〔受付時間〕 9時～17時(但し、病院の休診日を除く)

入院される患者さんご家族へ

病院機能分担のご理解のお願い

このたびはご入院されることになりさぞご心配のことと存じます。

ご病気からの速やかな快復に私共の専門的知識と技術がお役に立てますよう、また患者さんご家族の心身の痛みを医療者の立場から少しでも癒せるよう努めさせていただきます。

なお、入院に際しまして「病院の役割分担」「大学附属病院の役割」についてご理解いただきますようお願いいたします。

1. 地域中核病院の役割を果たすために

各病院には行政に届け出た病院機能に応じ果たすべき役割分担がございます。当慈恵医大西部医療センターは「急性期病院」といってご病気や外傷の急性期の診断と治療を担っております。

病室が常に満床になっていきますと「急性期病院」の役割は果たせなくなります。もしもご病状が再燃した場合の再入院や、他の緊急入院が必要な患者さんにも速やかな対応が出来ますよう体制を常に確保したいと考えております。

つきましては、**ご病状が治癒または安定したと主治医が判断した際には、速やかに退院をお願いいたします。**さらに時間をかけた療養を要するご病状の場合にはそのような役割を担う病院・施設への転院をお願いいたします。

上記の理由で、ご入院の際にお書きいただく「入院誓約書」の一文「退院の時期等について貴院の指示に従います」がございます。また、急性期治療が終了した場合にはその後の医療を担う他の医療機関をご案内させていただくことがあることをご理解の上入院いただきますようお願い申し上げます。(IF患者支援・医療連携センターで事情に応じた相談をお受けできます。)

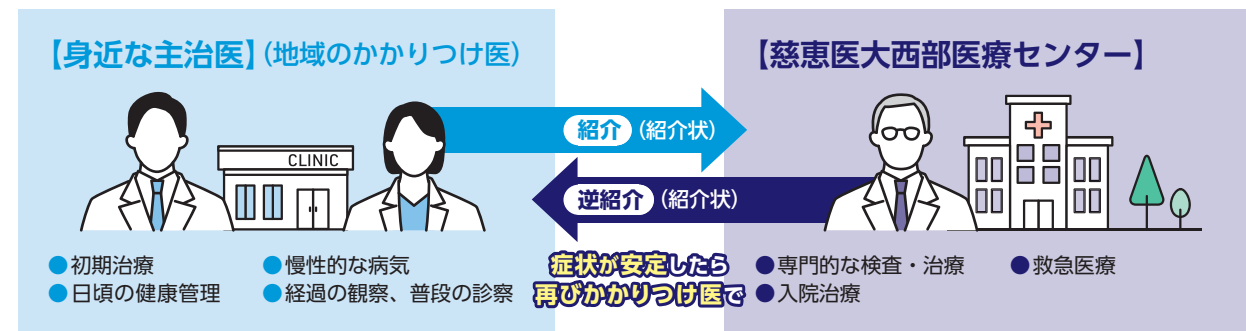
2. 大学病院は教育機関でもあります

安心な医療の提供は大学病院の最優先事項であります。また当院は医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士その他の教育機関でもありますので、しっかりとした指導体制のもとに病院内の各場面で教育が行われていることをご理解ください。

より多くの新たな知識と技術を持った医療スタッフが年々育ち、ゆとりをもって皆様の健康の快復維持に貢献できますことを願っております。

二人主治医制を導入しています

地域のかかりつけ医と慈恵医大西部医療センターの医師と2人で主治医となります。紹介状を通して患者さんの診療情報を交換させていただきます。



・地域医療連携の取り組みとして、「二人主治医制」をご提案させていただいています。
・「二人主治医制」とは、患者さんの一人に対し、当院の医師と地域のかかりつけ医が互いに連携しながら、共同で継続的に治療を行うことです。

01 入院のお申し込みと手続き

入院の申し込み

- ① 医師の指示により入院が決まりましたら、1階患者支援・医療連携センターにて申込手続きを行ってください。
- ② 入院の手続き・ご案内・病室などの相談を承ります。

入院日当日の手続き

入院当日は特に指定のない限り、午前9時～10時の間にお越しください。来院されましたら、まずマイナ保険証の確認後、再来受付機で受付票を受け取り、1階患者支援・医療連携センターまでお持ちください。
なお、当院では入院時保証金はお預かりしておりません。

手続きに必要なもの

- 診察カード
- 高額療養費限度額適用認定証（お持ちの方）
- 入院誓約書（保証人は2名記載願います）
- 入院病床希望申請同意書
- 入院案内（面会に関する確認）
- 退院証明書（ご転院の方）
- マイナ保険証、または資格確認書
- 入院時感染症問診票
- 各種公費医療券（該当の方）
- 入院前チェック表

マイナ保険証などのご提示がありませんと、その取扱いができない場合があります。

【お問い合わせ先】03-3480-1151（代表）（入退院受付） 【お問い合わせ時間】8時45分～17時

「限度額適用・標準負担額認定証」について

■「限度額適用・標準負担額認定証」とは

マイナ保険証の利用または「限度額適用・標準負担額認定証」を窓口にて提示していただくことにより、その月から患者さんの高額な医療費支払い（室料差額などは除外）が軽減される制度です。

■ 利用方法

【「限度額適用・標準負担額認定証」のオンライン資格確認を行う場合】

マイナ保険証がない場合、当院では患者さんやご家族からのお申し出や、同意が得られれば、「限度額適用・標準負担額認定証」の資格確認をオンラインで行うことが可能です。資格登録、適用開始は、オンラインで資格確認した月の初めからとなります。（オンラインで資格確認した前月以前のさかのぼり適用はできません）。当院でオンライン資格確認がとれた場合、患者さん自身が加入されている保険者へ「限度額適用・標準負担額認定証」を申請し、交付後に当院へ提示していただくという一連の手続きが不要となります。

オンライン資格確認をご希望の際は、入退院受付までご相談ください。

02 入院されるとき持ち物

持ち物

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ふだんお飲みになっている薬 | <input type="checkbox"/> ボディソープ、シャンプー |
| <input type="checkbox"/> お薬手帳 | <input type="checkbox"/> フェイスタオル、バスタオル |
| <input type="checkbox"/> 入院時の書類（同意書など） | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ |
| <input type="checkbox"/> 院内での着きもの（はきなれたもの） | <input type="checkbox"/> ひげそり（必要な方） |
| <input type="checkbox"/> 入院のご案内（パンフレット） | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー |
| <input type="checkbox"/> ねまき（パジャマ） | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 下着 | <input type="checkbox"/> 入れ歯ケース <input type="checkbox"/> 入れ歯用ブラシ |
| <input type="checkbox"/> はし、スプーン、コップ（割れにくいもの） | <input type="checkbox"/> 携帯電話・充電器 |

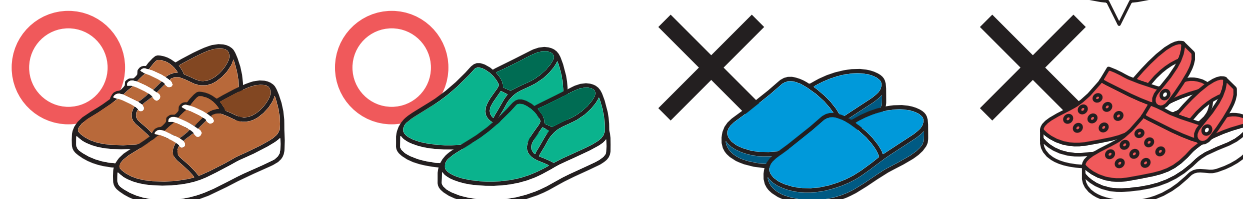
※感染対策上、病院では爪切りの貸出しができません。入院前に必ず手・足の爪を切ってください。ジェルネイルなども除去をお願いいたします。

※ねまき（パジャマ）は、日頃ご使用されている身体に楽なものがよいです。

※パジャマ・タオル類やオムツのレンタルサービスもあります。（別紙案内をご覧ください。）

足のよろこぶ靴選びのコツは？

- ◎ 足の甲の部分が押さえられる
- ◎ つま先は少しゆとりがある
- ◎ 足の指が圧迫されない
- ◎ かかとがフィットしている
- ◎ サイズがあっている
- ◎ すべらない



ゴム製品は、
つまずきやすいので
ご遠慮ください。

イラストも目安にしてください。普段お使いの運動靴でもよいと思います。足のけがやむくみなどがある場合は、一緒に考えさせていただきます。ご相談ください。

■ スリッパは転びやすいため入院中はご遠慮ください。

03 患者支援・医療連携センターのご案内

【場所】1階 患者支援・医療連携センター 【受付時間】月曜日～土曜日 9時～17時

当院では、在宅・入退院支援室、医療連携室、ソーシャルワーカー室、栄養相談室、患者・家族相談窓口を集約した「患者支援・医療連携センター」を設置しております。患者さんやご家族のさまざまな不安や心配事の相談に応じる支援体制を整えております。

●在宅・入退院支援室

入院申込時に面談を行い、入院前から患者さんが安心して医療を受けられるよう、一人ひとりの状況を把握し、入院中はもちろん退院後も含めた一貫した支援を行います。

また、外来通院中もしくは入院中の患者さんとそのご家族が安心してご自宅で療養生活が送れるよう看護師が医療処置の指導・生活療養調整などについてのご相談をお受けします。

●ソーシャルワーカー室

社会福祉専門の相談員である医療ソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士）がご相談をお受けしております。ご退院後の生活、医療費の支払いや生活費について、介護保険や障害年金、社会福祉や社会保障などに関するご相談を希望される方は医師や看護師にお申し出いただくか、直接ソーシャルワーカー室へご予約願います。

●患者・家族相談窓口 ※月曜日～土曜日 8:30～16:00

病気に関する医学的な質問や生活上及び入院上の不安などに関するあらゆる相談について対応させていただきます。ご希望の方は、看護師・事務員にお気軽にお声掛けください。

04 がん診療センターのご案内

●がん相談支援センター

全国のがん診療連携拠点病院に設置されている『がんに関する相談窓口』です。がんに関する相談であれば、どなたでも無料で相談できます。病気への不安、家族のこと、仕事のことなど、人により問題は様々ですが、一人で抱え込まずに、まずはご相談ください。詳細はホームページ、リーフレットをご参照ください。

●緩和ケアチーム

がんになると様々なことが起こります。痛みや息苦しさなどのからだのつらさ、不安や気分の落ち込み、仕事のこと、お金のこと、療養先の悩みなど、つらい思いをされていませんか？ 緩和ケアチームでは、このようなつらさを和らげ、「自分らしい」生活を送れるように多職種で支援を行います。

●通院治療室

悪性腫瘍に対するリスクの高い抗がん剤投与を集約し、安全で快適かつ効率的な治療環境を提供しています。ご自宅から通院するがん患者を対象に点滴治療を行います。

●がん登録室

我が国のがん対策基本法及びがん対策推進基本計画に基づき、当院におけるがん医療の状況を的確に把握するため、診療が行われたがん罹患、診療、転帰などに関する詳細な情報を記録し、保存しています。

05 診療・看護体制

■診療体制

患者さんの診療にあたっては主治医を中心に担当医がサポートする体制をとっております。入院から退院まで責任をもってあたります。治療方針についてきちんと説明をおこなってから治療をいたしますが、何か疑問な点があれば遠慮なくご質問ください。

■看護体制

24時間安心して過ごしていただけるように、担当看護師を中心にチームでサポートする看護体制をとっております。担当看護師が不在のときは同チームの看護師がその日の担当をさせていただきます。

06 入院当日の流れ



07 病室について

個室および4人室（間仕切家具有り）には別途下記特別療養環境室料が必要となります。

特別療養環境室（室料差額）料金表

（2026年1月1日現在）

区分※1※2	金額（税込） （1日につき）	病床数	施設および設備				
			液晶テレビ※3	ブルーレイ/DVD	冷蔵庫※3	トイレ	シャワー
特別室A※4	55,000	1	●	●	●	●	●
特別室B	38,500	2	●	●	●	●	●
個室C （全室個室）	27,500	19	●		●	●	●
個室D （一般個室）	22,000	91	●		●		●
個室E （緩和ケア病棟）	16,500	10	●		●		
個室F （小児病棟）	11,000	3	●		●	●	●
4人室	6,600	92	●		●	●	

※1 上記以外の病室につきましては室料差額料金はかかりません ※2 室料差額料金は入院または退院の時間に関係なく、入院日から退院日までの入院日数で計算しますのでご了承ください（例：1泊2日で入院された場合、2日間として計算します） ※3 上記の病室は、テレビ・冷蔵庫の利用は無料です ※4 特別室Aのみ、控室・前室があります

08 快適な入院生活のために

1日の生活スケジュール

タイムスケジュール									
6:00	8:00	9:00		12:00	13:00		18:00	21:00	
点 灯	朝 食	診 察 ・ 処 置	検 査 ・ 手 術 な ど	昼 食	診 察 ・ 処 置	検 査 ・ 手 術 な ど	夕 食	消 灯	

入院中は患者さんご本人や、他の患者さんへの治療と安静を最優先とするために、次の事柄は必ずお守りください。

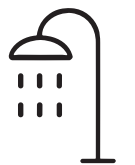
■ 貴重品・荷物

盗難には充分ご注意ください。病院内での現金・貴重品の所持は必要最小限にとどめ、各病床上に備え付けのセーフティーボックス（貴重品入れ）に必ず施錠をして鍵はご自身で管理してください。眼鏡・補聴器などもご自身での管理をお願いします。万一、盗難・紛失などの事故が発生しましても、当院ではその責任を負いかねます。



■ シャワーのみ

個室に備え付け以外のシャワー室は各病棟にあり、**9時～16時**までご利用いただけます。ただし、病状によって入浴が制限される場合もございますので、必ず医師や看護師にご相談ください。



■ 洗濯

各病棟にコインランドリーと乾燥機が設置されており、**7時～20時**までご利用いただけます。テレビカードにてご利用ください。洗剤は購入となります。

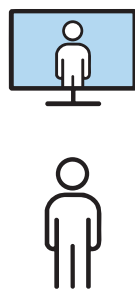
※テレビカードにおける各設備の使用度は、床頭台に付属の取扱説明書に明記しております。ご確認ください。



■ テレビ

入院中テレビをご覧になる場合は、各ベッドに備え付けのテレビをご利用願います。特別療養環境室以外でテレビをご覧になる場合はテレビカードが必要です。各階設置の自動販売機にてお求めください。（病棟での両替は行っておりません。）なお、退院の際、度数が残ったテレビカードは精算することができます。精算機は1階にございます。

※病院案内放送で「より安全で質の高い医療を提供するために」をご視聴ください。（無料）



■ 電話（Wi-Fiと携帯電話のルールについて）

携帯電話などは医療機器に誤作動が発生したり、他の患者さんに迷惑となる場合がございますので、各フロアでの利用可能エリア内でのご使用をお願いします。（個室以外での通話は他の患者さんのご迷惑になりますのでご遠慮ください。）また、メール、動画視聴など大部屋での使用は、イヤホンをご利用ください。1,5,6,7階に公衆電話を設置しておりますのでご利用ください。なお、消灯後のご利用はご遠慮願います。



■ 撮影・録音

院内での写真や動画の撮影・録音はご遠慮願います。



■ 冷蔵庫

全ての部屋に冷蔵庫が設置されております。テレビカードで利用できます。特別療養環境室は無料で使用できます。



■ 電気製品

個室を除き、他の患者さんに迷惑がかかるような音が発生する電気製品（パソコンやゲーム機器等）のご使用はご遠慮願います。大部屋の方は、デイルームでのご使用をご検討ください。



■ 喫煙

当院では病院敷地内全面禁煙となっております。



■ 外出・外泊

外出や外泊を希望される方は担当医または看護師にご相談ください。また、短時間でも院外に出られる場合は必ず看護師にお声掛けください。院外に出られる際には医師からの許可書をご持参ください。なお、感染防止の観点から、外出、外泊を禁止する場合もございます。**原則的に入院中に、他の医療機関の受診はできません。なお、ご家族の方の他の医療機関への代理受診などは、自費扱いとなります。入院中に、持参薬がきれたり、他の医療機関の予約がある場合は、当院の医師や看護師にお知らせください。**



■ 駐車場

駐車料金の割引はございません。台数に限りがございますので、入院期間中の駐車はご遠慮ください。※緊急入院時は盗難などを考慮し、できるだけすみやかに対応をお願いします。



■ スタットコール

当院では、救急救命措置が必要な患者さんに対して、現場に必要なスタッフを緊急招集する「スタットコール」「カイザーコール」の院内放送がかかることがありますので、あらかじめご理解、ご了承のほどお願い申し上げます。



09 お食事について

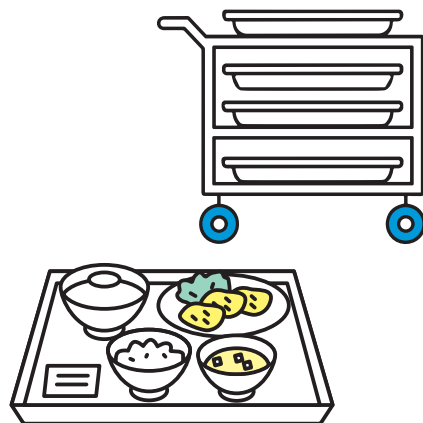
■ 病院のお食事

お食事はすべて当院でご用意します。

入院されますと担当医が患者さんの病状や、年齢、性別、身長、体重、生活習慣などを考慮して、必要な栄養量を決め食事内容を決めます。

病院食以外の食べ物、飲み物については、担当医または看護師までご相談ください。

お食事にはお茶などの飲み物が付いておりませんので、ご準備ください。



■ お食事の種類

一般治療食	● 成人常食 ● 全粥食 ● 五分粥食 ● 三分粥食 ● 流動食 ● 軟菜食 ● 学童食 ● 幼児食 ● 離乳食
特別治療食	● エネルギー調整食 ● 蛋白調整食 ● 脂質制限食 ● 塩分制限食 ● 嚥下調整食 ● 特別な疾患に対応した食事

■ お食事の時間

🍴 食事	🕒 時間
朝食	8時
昼食	12時
夕食	18時
分割食の補食	15時と20時
小児食のおやつ	15時



お食事を楽しんでいただくために

■ 麦ごはん

東京慈恵会医科大学の創始者で、脚気が食事によって予防できることを発見した高木兼寛の教えに基づき、当院では特別な行事食を除き、昼食時に麦ご飯をお出ししています。麦は白米に比べてビタミンB1や食物繊維を豊富に含んでいます。

麦ごはんは、米と麦を7対3と食べやすい割合にして炊き込んであります。麦の味と食感を味わってください。



■ 栄養食事相談

病棟訪問

ご依頼をいただいた時や必要に応じて、患者さんのベッドサイドに栄養士が伺い、入院中の食事に関するご相談をお受けします。

入院時栄養食事相談

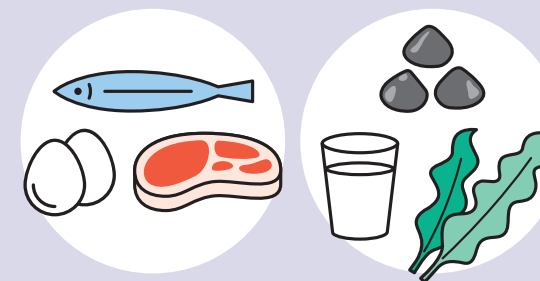
特別治療食が指示された患者さんには、随時ベッドサイドにてお食事のご説明を行います。

個人栄養食事相談

ご予約により、患者支援・医療連携センターの栄養相談室にて栄養食事相談を行います。

集団栄養食事教室

同じ病気をもつ患者さんにお集りいただき、食事療法や調理方法についてご説明いたします。医師・看護師・薬剤師・検査技師と協力して、糖尿病教室（入院・外来）、腎臓病教室を開催しております。



10 付き添いについて

当院は患者さんの負担による付き添い看護は認められておりません。ただし、患者さんの病状などによっては、ご家族に限り付き添いが認められる場合がありますので、医師または看護師にご相談ください。
小児病棟と緩和ケア病棟の付き添いにつきましては、医師または看護師にご相談ください。

11 面会のご案内

面会時間は次の通りです。ご面会は決められた時間内をお願いします。
※感染予防のために、ご面会を制限変更させていただくこともございますのでご了承ください。

一般病棟 14時～20時 小児病棟 11時～20時

① 当院では、防災・防犯のため病棟・病室へ入室されるご家族の方、お見舞いの方には、首から面会証をかけていただいております。ただし、ICU・SCU・緩和ケア病棟・小児病棟は病棟スタッフにお尋ねください。1F警備室にて手続きをしていただきますようご理解、ご協力をお願い申し上げます。

〔面会手続き場所〕 休日夜間出入口前警備室

② 病状によってはご面会を制限したり、お断りすることもございますので、必ず病棟のスタッフステーションにお立ち寄り願います。

③ 大勢でのご面会や小さなお子様連れのご面会は他の患者さんのご迷惑になる場合もございますので、ご遠慮願います。なお、**12歳以下**の方のご面会のご遠慮願います。

④ 病室内での飲食はご遠慮願います。

⑤ 感染予防のために病室入口に設置しております消毒液の使用やマスクの着用をお願いする場合もございます。

⑥ ご面会される際、貴重品には充分ご注意願います。

⑦ 来訪者の面会をお断りしたい場合は、ご遠慮なくお申し出ください。

■ 手指衛生

手指衛生には、2種類の方法があります。

◎ 流水と石鹸による手洗い ◎ 手指消毒薬剤を手指に擦り込む方法

病院では、どちらかを選択して実施してください。詳細は、医療スタッフにお尋ねください。医療従事者も医療関連感染対策上、すべての患者さんのケアの前後などに実施します。

■ 咳のある患者さんの「咳エチケット」、症状のある方の面会制限について

咳や鼻汁、発熱などの風邪症状のウイルス疾患や、結核・はしか・みずぼうそうは、容易に患者さんにうつってしまいます。

【咳エチケット】

- 咳症状のある患者さんは、マスクを着用してください。
- 咳をする際には、口と鼻をティッシュペーパーなどで覆い、人がいない方に向かって咳をしてください。
- 痰や鼻をかんだ後には手指衛生の実施をお願いします。
- 症状のある方の面会は、ご遠慮ください。

12 防災について

- 当院は防災について十分な管理を施しております。
- 病棟内は酸素などを使用しているため、指定された場所以外は火気厳禁となっておりますのでご協力をお願いいたします。
- 火災を発見したら、すぐ周辺のスタッフに大声でお知らせください。また、避難する際はスタッフの誘導に従ってください。
- 火災・地震などの非常事態が発生した場合は、スタッフが安全な場所に誘導いたしますので、あわてずにおちついて指示をお待ちください。

大地震に備えて

- 非常放送およびスタッフの指示に従って行動してください。
- 窓ガラスや蛍光灯の下は破片が飛び危険ですので離れてください。
- 毛布や雑誌などで頭を保護してください。
- あわてて外に飛びださないでください。
- エレベーターは絶対に使用しないでください。
- 当院は地震に強い免震構造となっております。



15 退院の流れ

■ 退室時間

原則として、退室時間は**午前中**とさせていただいております。ご協力をお願いします。特別な事情がある方は、病棟医師または、看護師にご相談ください。

■ 退院の手続き(入院費のご精算)

- 退院日までの入院費の計算ができましたら、退院当日に看護師を通じてご連絡(10時30分頃)いたします。また、休日に退院される方は、前日に看護師を通じてご連絡いたします。
- ご精算時に、診察カードをお持ちください。
- 事務処理上の都合などにより、後日追加精算させていただく場合もございますので、あらかじめご了承願います。
- 退院後の外来受診日や投薬などについては、担当医または看護師にお尋ねください。

16 診断書・証明書の発行について

● 文書申し込みに必要なもの

診断書、証明書など申込文書(指定書式がある場合)

- ・ご本人が依頼する場合 …… ネームバンドまたは診察カード
- ・ご本人以外(代理人)が依頼する場合 … 患者さんご本人の診察カード
… 委任状(当院書式)、身分証明書、その他

◎完成文書受け取りの際の注意事項については、診断書・証明書預り票控えをご確認ください。

◎委任状の書式は文書受付(1階)もしくはホームページにて取得できます。

● 文書申し込み方法

退院日または**退院が決まりましたら**文書受付(1階)にお申し込みください。

退院日が日曜・祝日の場合は前日にお申し込みください。診断書・証明書は**診療科ごとに1枚**のお申し込みとなります。

● 完成文書のお受取り方法

文書受付(1階)にお越しください。

文書作成には**約2週間**お時間をいただいております。退院日までの証明が必要な場合、退院日から約2週間後のお渡しとなりますのでご了承ください。

※**ご不明な点や詳細については、文書受付(1階)にてご確認ください。**

文書受付【受付時間】8時～16時30分

日曜・祝日・本学記念日(5/1・10月第2土曜日)・年末年始(12/29～1/3)を除く



17 入院中のお支払いについて










月またぎでご入院の方の入院費は1ヶ月分(入院日～月末分)を計算し、翌月の10日前後(15時頃)に請求書を事務員がお届けします。請求書をお受取りになりましたら、数日中にお支払い願います。

18 お支払いについて

■ お支払い場所

	お支払い場所	時 間
月曜日～土曜日	1階診療費支払機 1階総合受付(会計)	0時～24時 9時～翌日8時迄
日曜・祝日・休診日	1階診療費支払機 1階総合受付(会計)	終日

■ お支払い方法

- お支払いは現金・クレジットカード(        )・デビットカードにてお願いします。
- 領収書は、所得税の医療費控除などで必要となる場合もございますので、大切に保管願います。なお、領収書の**再発行はできません。**
- 入院中に健康保険などの変更がございましたら、すみやかに1階総合受付にご提示願います。
- お支払いに関する**お問い合わせ**(入院中の概算など)やご相談については総合受付(会計)にお尋ねください。

19 DPC制度について

当院は、診断群分類包括評価(DPC)の対象病院のため、入院医療費の計算方法は、診断群分類による包括評価(DPC)方式となっております。

なお、入院患者さんの病気・治療内容などにより厚生労働省で決められた条件に該当する場合には、当制度の対象外となり、出来高払い方式となりますので、予めご了承ください。

入院後の病状の経過や治療内容により入院中に入院費の請求額を変更する場合があります。その場合は、退院時などに前月までのお支払い額を調整させていただきます。

※計算方法などでご不明な点がございましたら、総合受付(会計)までお問い合わせください。

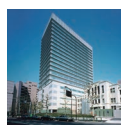
交通のご案内



■電車・バス案内

- 京王線国領駅南口より徒歩12分
- 京王線調布駅南口よりバスにて約10分
 - 小田急バス
二子玉川駅行・成城学園前駅西口行
渋谷駅行・狛江駅北口行
 - 京王バス
つつじヶ丘駅南口行 (慈恵医大西部医療センター下車)
- 小田急線狛江駅北口よりバスにて約10分
 - 小田急バス
(図①) …慈恵医大西部医療センター行
(図②) …調布駅南口行
武蔵境駅南口行 (慈恵医大西部医療センター下車)
 - 京王バス
(図③) …調布車庫前行
調布駅南口行 (慈恵医大西部医療センター下車)

■ 附属病院案内



東京慈恵会医科大学附属病院(本院)

〒105-8471 東京都港区西新橋3-19-18
TEL: 0570-03-2222 (ナビダイヤル)



東京慈恵会医科大学葛飾医療センター

〒125-8506 東京都葛飾区青戸6-41-2
TEL: 0570-009-119 (ナビダイヤル)



東京慈恵会医科大学附属柏病院

〒277-8567 千葉県柏市柏下163番地1
TEL: 0570-04-7164 (ナビダイヤル)



慈恵医大晴海トリトンクリニック

〒104-0053 東京都中央区晴海1-8-8
晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーW3階
TEL: 0570-0732111 (ナビダイヤル)

東京慈恵会医科大学西部医療センター

〒201-8601 東京都狛江市和泉本町4-11-1 TEL：03-3480-1151(大代表)

